

## 二級建築士 木造建築士 免許申請書

〔記入注意〕 数字は算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中に✓印を付けてください。  
外国の建築士免許を受けた方は、「試験」の欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。

私は、二級建築士 木造建築士 の免許を受けたいので、戸籍謄本(抄本)を添え申請します。 私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。 年 月 日 鳥取県知事 様 氏名 _____ (署名) 指定登録機関 一般社団法人 鳥取県建築士会会長 様										
ふりがな 氏名				生年月日	昭和 平成	年	月	日	写真貼付欄 <small>注意</small> 1. 6ヵ月以内に撮影したもの 2. 正面上半身、無帽、無背景 3. 縦45mm×横35mm  * 写真の裏面に氏名及び撮影年月日を記入してから、のりでしっかりと貼り付けてください。  * 貼付した写真はカードに転写されます。	
本籍										
現住所	〒 _____ TEL _____									
試験	二級建築士 木造建築士 試験に合格した時期				昭和 平成		年			
	合格証書日付	昭和 平成	年	月	日	合格証書番号	第	号		
欠 格 事 由	1 後見開始又は保佐開始の審判を受けていますか。 いる <input type="checkbox"/> いない <input type="checkbox"/>									
	2 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 取り消されたことがあるときは、その年月日 _____ 年 月 日									
	3 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> あるときは、その罪及び刑 _____ 年 月 日 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 _____ 年 月 日									
	4 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> あるときは、その罪及び刑 _____ 年 月 日 あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日 _____ 年 月 日									
	5 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間 _____ 年 月 日から _____ 年 月 日まで									
※審査欄	手数料確認	写真照合	戸籍照合	登記照合	合格照合	欠格審査	名簿登録	免許証発行		
※登録番号					※登録年月日	年	月	日	※受付番号	

### 振替払込受付証明書貼付欄

※ここには原本を貼り付けてください。(貼る前に必ずコピーをとり保管しておいてください)

※申請窓口にて現金でのお支払をされる方は貼付の必要はありません。

手数料: 19,200円 振込手数料は申請者負担でお願いします

払込口座 ゆうちょ銀行 01390-7-109228

加入者名 一般社団法人 鳥取県建築士会

### 提出書類

- ①二級・木造建築士免許申請書(本用紙)
- ②二級・木造建築士住所等の届出
- ③二級・木造建築士免許申請書(新規電算入力用)
- ④戸籍謄本又は抄本(発行日から6ヵ月以内のもの)  
(日本国籍を有しない者にあつては、外国人登録法第5条第1項の登録証明書)
- ⑤証明写真2枚(6ヵ月以内に撮影したもの)  
正面上半身、無帽、無背景、縦45mm×横35mmのもの。  
同じものを2枚使用すること。必ず写真専用の印画紙であること。
- ⑥申請手数料払込取扱票受付証明書(現金で支払う場合は必要ありません)

### 持参する書類等

- ①建築士設計製図試験合格通知書(原本)
- ②本人確認ができる公的証明書(運転免許証、パスポート等)
- ③印鑑(認印可)